

第100回 エンジン先進技術の基礎と応用研究会 議事録

開催日時：平成30年1月12日（金）13:30-17:00

開催場所：ダイハツ工業株式会社
大阪府池田市ダイハツ町1番1号

出席者：（下記 敬称略，順不同）

会員（又は代理）：16名

山根 浩二	（滋賀県立大学）	川尻 和彦	（三菱電機）
佐藤 稔	（三菱電機）	住田 守	（三菱電機）
赤松 史光	（大阪大学）	清水 弘二	（ダイハツディーゼル）
岡崎 正夫	（クボタ）	石原 睦久	（クボタ）
瀬川 大資	（大阪府立大学）	段 智久	（神戸大学）
西脇 一宇	（立命館大学名誉教授）	波多野 清	（三菱自動車）
淵端 学	（近畿大学）	天寅 喬文	（近畿大学）
太古 無限	（ダイハツ工業）	脇坂 知行	（岡山大学）

議事内容：（日本機械学会関西支部燃焼懇話会と合同開催）

1. 開会挨拶 13:30-13:40 研究会 主査 山根 浩二（滋賀県立大学）
2. 会務報告 13:40-13:45 研究会 幹事 川尻 和彦（三菱電機）
 - (1) 会員の入退会
 - ・退会
 - 神戸大学名誉教授 橋本 正孝 先生
 - 三菱自動車 野田 利幸 氏
 - 三菱自動車 中井 隆司 氏
 - ・入会
 - 神戸大学 段 智久 先生
 - (2) 次回の例会予定
 - 第101回 エンジン先進技術の基礎と応用研究会
 - ・日時 平成30年3月23日（金）
 - ・場所 三菱電機株式会社 姫路製作所
 - (3) 日本機械学会関西支部 第93期定時総会講演会
 - ・日時 平成30年3月12日（月）～13日（火）
 - ・場所 摂南大学
 - (4) その他の連絡事項
なし

3. 話題提供 13:45-14:50

「スモールモビリティの現状と将来 -ダイハツ 110 周年の歴史を絡めて-

/芹澤 毅 氏(ダイハツ工業)

スモールモビリティ（軽自動車）の現状について、日本の道路事情、安全対応、CO₂ 抑制などの面から、更に、スモールモビリティの将来について、燃費向上技術、モデルベース開発などの面からご紹介頂いた。安全・安心を低価格で実現するために、コンベンショナルな技術の組み合わせで燃費向上を実現し、開発の効率アップのためにモデルベース開発（3次元および1次元）を適用している。

4. ダイハツ工業見学会 15:00-16:55

(1) Copen Factory

軽オープンスポーツカー「コペン」を生産しているダイハツ工業本社内の工場を見学。専任スタッフの手作りによる生産と機能チェックの現場を見学し、質疑応答を実施。

(2) ダイハツ史料展示館「ヒューモビリティワールド」

産業用エンジンや三輪自動車などの昭和初期の製品から、現在の軽自動車までに及ぶダイハツ工業の歴史を展示している「ヒューモビリティワールド」を見学。

5. 閉会挨拶 16:55-17:00 燃焼懇話会 幹事 赤松 史光 (大阪大学)

以上